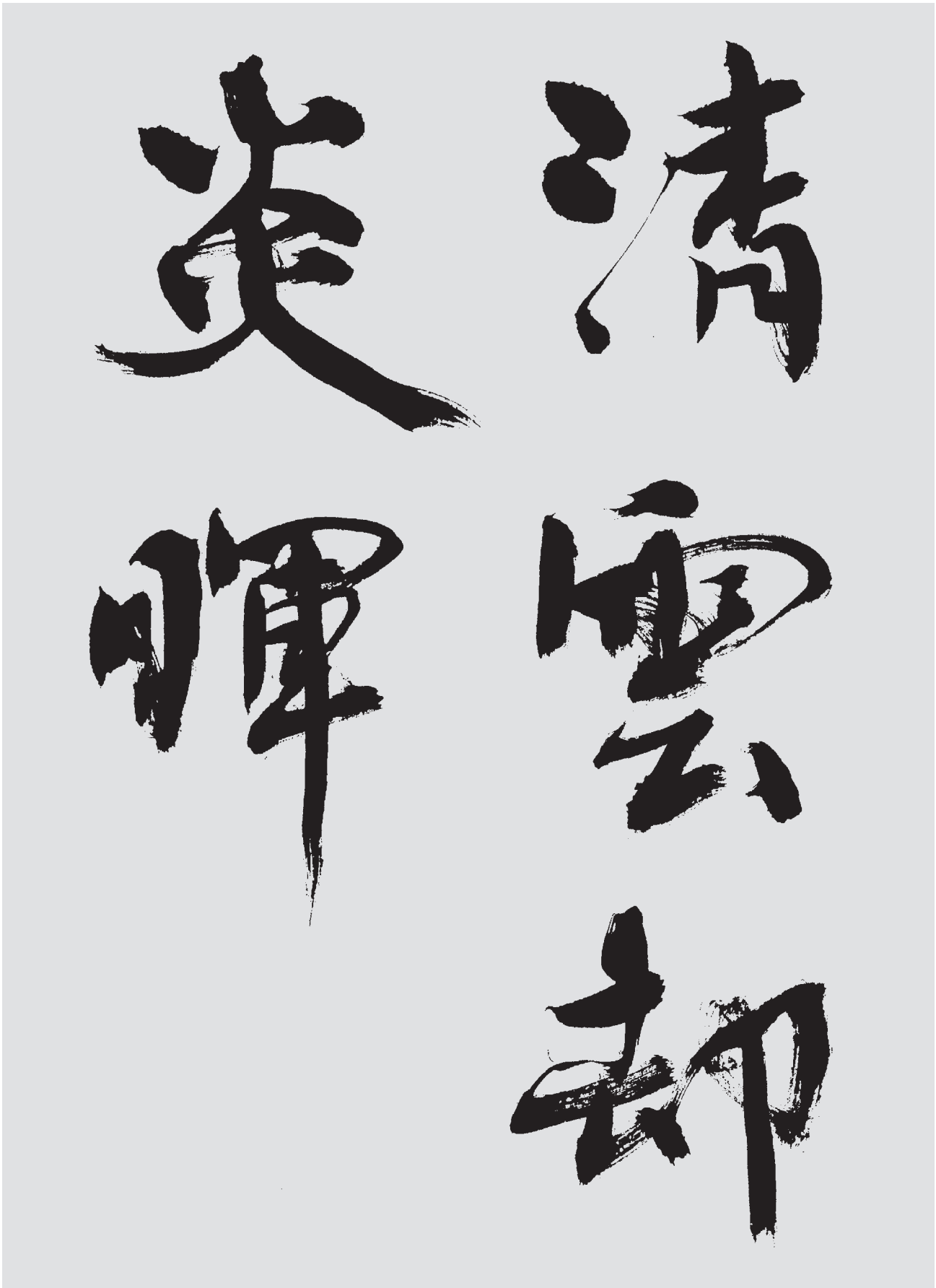


参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

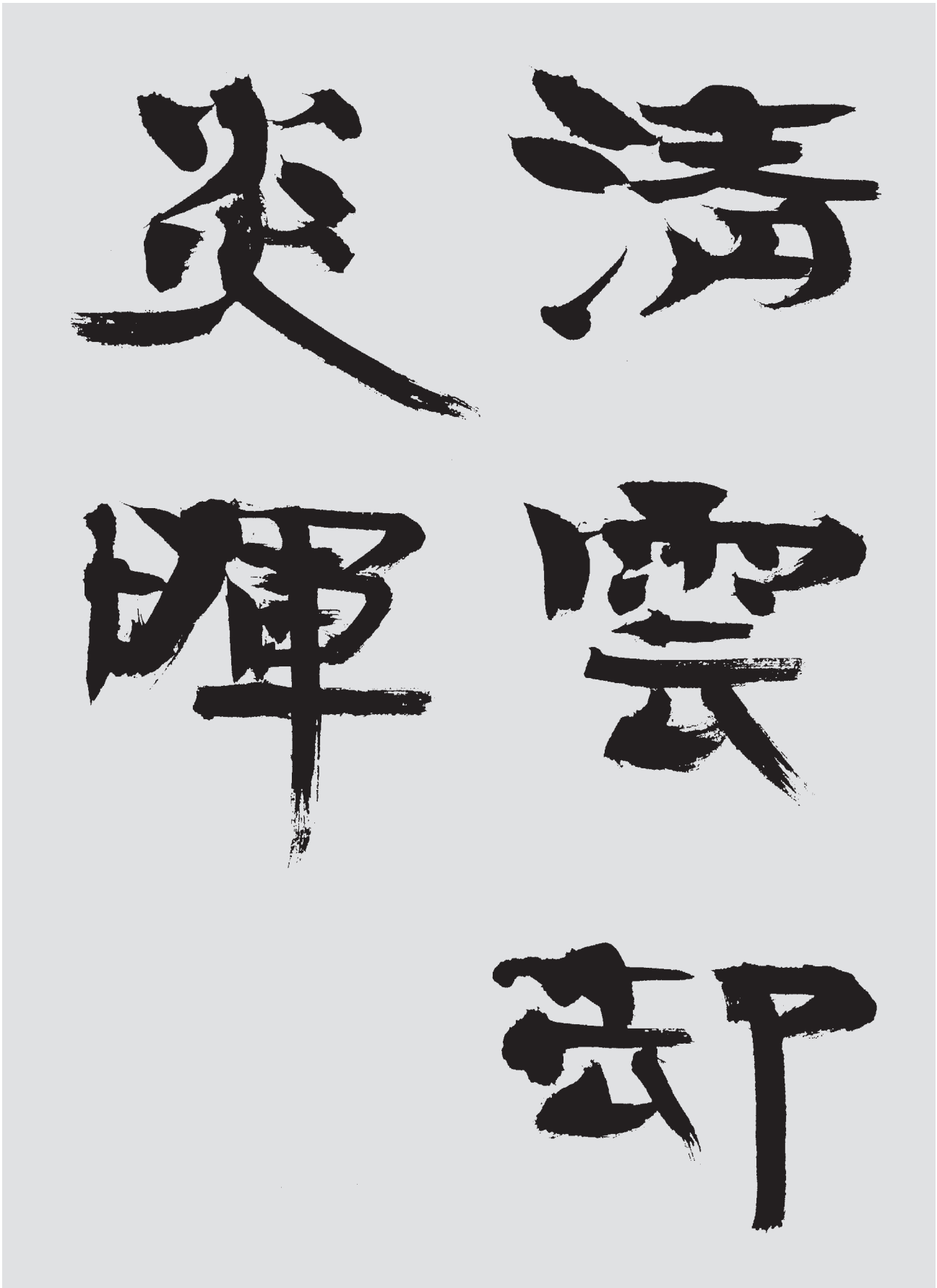


清雲、
炎暉を却ける

高 木 聖 雨 先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



清雲、炎暉を却ける

高 木 聖 雨 先 生

条幅かな

条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)

B部 (四段~準三段)

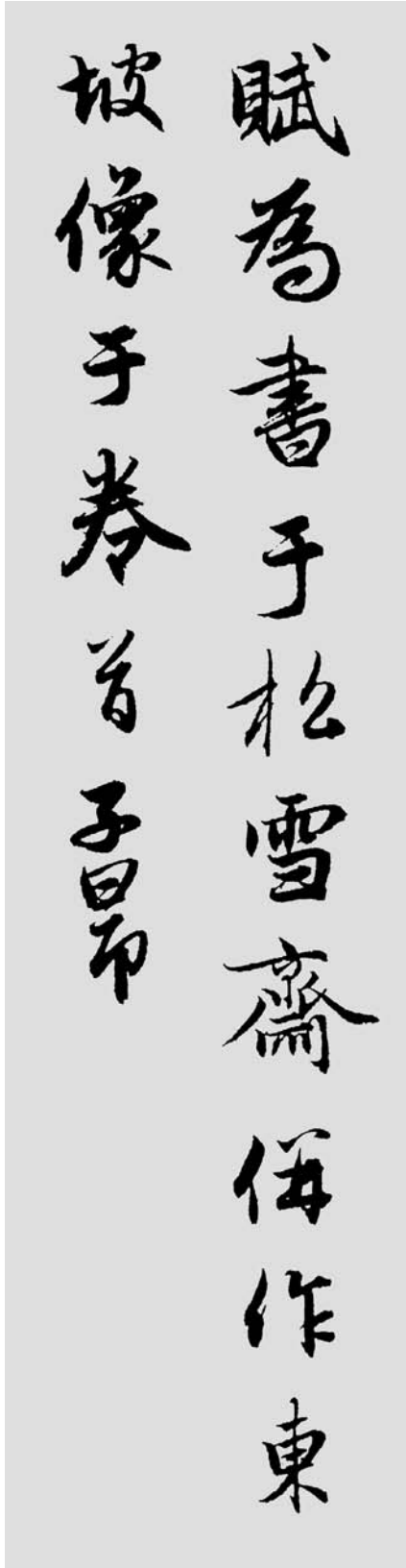
さらでだにあやしきほどの夕暮ゆふぐれに荻かき風かぜの音おとぞきこゆる(斎宮女御)



前後赤壁賦(元・趙孟頫)

賦爲書于松雪齋併作東坡像于卷首子昂

浮 乘 清 郷 先 生



道因法師碑(唐・歐陽 通)

虔仰由是梁嵒之地庸濮之叱飲德餐仁雲奔



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(12月10日締切)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



都尉北地大

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

都尉北地大守たり

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(12月10日締切)

半紙規定 (二)

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)



休 休 居 崇 茅

清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書 〔二級以下〕楷書

休と雖も休とせず、居は茅宇を崇び、

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(12月10日締切)

本 手 考 参 幅 条

故園渺何處歸思方悠哉淮

大島劉雲先生

南秋雨夜高齋聞雁來
劉雲

故園渺何處 歸思方悠哉 淮南秋雨夜 高齋聞雁來

故園渺として何れの處ぞ 歸思方に悠なる哉 淮南秋雨の夜 高齋雁の来るを聞く

下出義山先生

已訝衾枕冷 復見窓戶明 夜深知雪重 時聞折竹聲
已訝衾枕冷 復見窓戶明 夜深知雪重 時聞折竹聲

已訝衾枕冷 復見窓戶明 夜深知雪重 時聞折竹聲

已に訝る衾枕の冷かなるを 復見る窓戶の明かなるを 夜深くして雪の重きを知る 時に聞く折竹の聲

条幅参考手本

客心驚落木
 夜坐聽秋風
 朝日看容鬢
 生涯在鏡中

久保田 悠山 先生

客心驚落木 夜坐聽秋風 朝日看容鬢 生涯在鏡中
 客心落木に驚き 夜坐秋風を聴く 朝日に容鬢を看れば 生涯鏡中に在り

山田 翠阜 先生

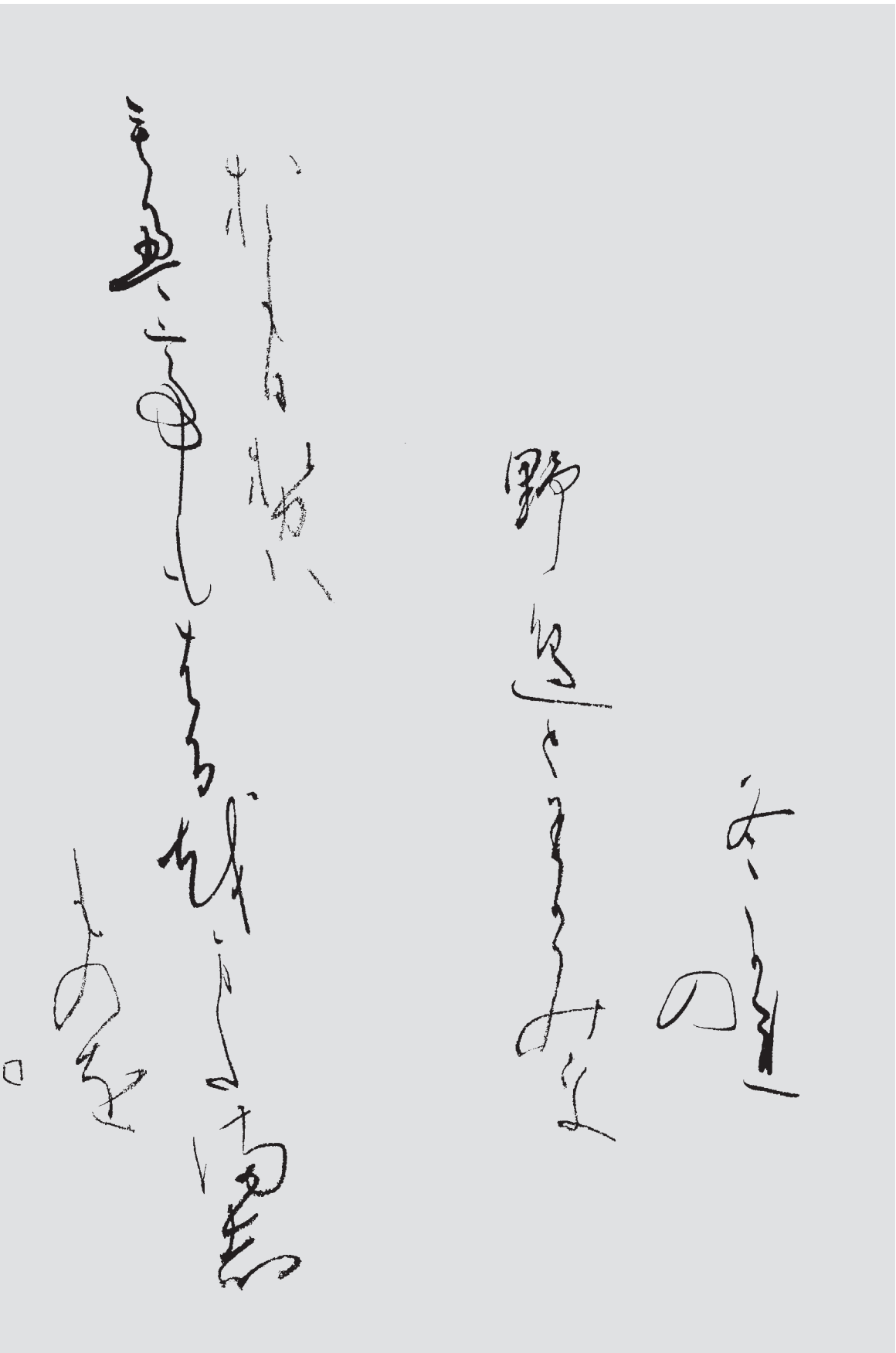
風泉聲を送って枕上に來り、
 月光影を移して窓前に到る

風泉聲を送って枕上に來り、
 月光影を移して窓前に到る

半紙かな（初段以上）

冬^{ふゆ}枯^がれの野^のべとわが身^みを思^{おも}ひせば燃^もえても春^{はる}を待^またましものを（伊勢）

支部名 段 姓 号（鉛筆可）



※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

浮 乗 清 郷 先 生

(12月10日締切)

半紙かな（1級～8級）

みほとけ仏ほとけに美うつくししききかなかな冬ふゆのの塵ちり
(ほとけ) (うつく) (かな) (ふゆ) (ちり)
(細見綾子)

み
ほ
と
け

冬
の
ち
り

冬
の
ち
り

支部名 級 姓 号 (鉛筆可)

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

若 月 久美子 先生

(12月10日締切)

実用文（準三段以上）

王羲之が生きた
東晋以来、宋、齊、

梁、陳とその主権者は変り、権力争

いは熾烈を極めますが、しかしそれ

はごしに層部だけのことで、今日でい

ばちょうど内閣が変ったようなものです。

支那名 姓 号

大井岳陵先生

(12月10日締切)

〈書風任意〉王羲之が生きた東晋以来、宋、齊、梁、陳とその主権者は変り、権力争いは熾烈を極めますが、しかしそれはごく上層部だけのことで、今日でいえばちょうど内閣が変ったようなものです。

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

今日われわれが、いふゆる、書道という
ことばで呼んでゐる意味、内容と表わす
用語には、古くは臨池、刀本道、手習
筆道の名称があった。
又部名 段級 姓号

鈴木 翡翠 恵 先生

(12月10日締切)

細 字

※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隸書まで。

禽類きんるい 禽類きんるい
 獸態じゅうたい 獸態じゅうたい
 とりやけもの。
 動物類の生態。

支 部	段	姓	号
禽	獸	類	態
孤	猿	悲	叫
赤	狐		

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

硬筆（初段以上）

いきた朝晩の気温が冷々込んで木々
が赤や黄色に色づきはじめられた。
芽生えの頃の新緑もきれいだ。命の
最後の瞬間に燃えるように色づく葉は
息を飲みこむ美しさをぞす。

支那名 萩 姓号

本院定型用紙一枚に書く

……木々が赤や黄色に……芽生えの頃……瞬間に燃える……

青柳江雲先生

(12月10日締切)

硬筆（4級以下）

硬筆（1級～3級）

本院定型用紙・たて半分に書く

日本の書は、芸術のなかで、美術の一分野
を占めており、広く愛好されている。

支 部 級 姓 号

田 辺 翠 鶴 先 生

日本の書は、芸術のなかで、美術の一分野
を占めており、広く愛好されている。

支 部 級 姓 号

田 辺 翠 鶴 先 生

(12月10日締切)

中2用

支部名

段級

名

前

合唱第九の

田邊玉翠先生

中3用

支部名

段級

名

前

書道展覧会

田邊玉翠先生

(12月10日締切)

小6用

支部名

段級

名

前

の 県民
力

朝平霞山先生

中1用

支部名

段級

名

前

守る 地球を

田邊玉翠先生

(12月10日締切)

小4用

支部名

段級

名前

林か

朝平霞山先生

小5用

支部名

段級

名前

夢文

朝平霞山先生

(12月10日締切)

小2用

支部名
 段級
 名前

プア
 スル

主幹 菅野翠濤

小3用

支部名
 段級
 名前

草か
 札

主幹 菅野翠濤

(12月10日締切)

小1・幼年用

支部名

段級

名

前

まよと

中 3

日本海の荒波が、激しく海岸に打ち寄せ

中 2

自分の信念に従い、楽しい人生を送りたい。

中 1

新しい技術が開発されて生活が便利になる。

中1～中3

青柳江雲先生

(12月10日締切)

小1・幼年

きのおう、おかあさんの
てつだいをしました。

小1～小3

小 2

ゆうべ、かわいい子犬
がうまれました。

齊 藤 翡 流 先生

小 3

冬にはかりなどが日本
に、わたって来る。

小 4

夜空を見上げると、星
がかかがやいている。

小4～小6

小 5

体育の時間、鉄ぼうで
さか上がりができた。

若 月 久美子

小 6

字形を正しく整えるた
めに、筆順は大事です。

先生

(12月10日締切)

小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

北の国
初雪まう

主幹 菅野翠濤

雪降ると言い(ひ)しばかりの人静か
季語「雪」
雪が降ると言っただけで、その人はそれっきりもう何も言わなかったというのである。対座した人の静かさ、その場の穏やかな雰囲気表われた句。

中学部かな課題

支部名

段級

名

前

雪ふるまう
いひばかりの人
しづか

船久保 棠苑 先生

(12月10日締切)